区民の皆様と区政をつなぐ情報発信誌 Vol.21 2012 春号

港区議会議員 二島（にしま）とよじ 活動レポート

走る! 動く! 変える!

■発行／自民党議員団所属 二島豊司
港区白金1-13-11 ときおかビル2F
TEL.03-3449-7328 FAX.03-3444-6933

Nishima Toyoji Activity report

新年度を迎えて…

平成24年度予算に思う。

「4期連続区民税減収…メリハリのある財政運営が不可欠な時代へ。」

2月22日から3月16日までの24日間、平成24年第一回定例会が開催され、平成24年度予算案などの議案審議を行いました。

今定例会において成立した港区の平成24年度予算の総額は1,422億2,079万円。うち一般会計予算は1,035億5,000万円になります。

長引く景気低迷の影響もあり、区民税収入は前年と比較して約20億円の減収が見込まれており、近時港区の人口は増加の傾向にあるにも関わらず、平成21年度以降区民税収入は4期連続で前年を下回り、その間の減収幅は120億円を超えるものとなっています。

このような状況にはあっても、港区の財政状況を示す各種の指標は、他の自治体と比べても十分に良好な水準を維持しています。しかし、将来的にもこの財政基盤を堅持するとの区の方針を達成するためには、これまで以上にメリハリのある行財政運営が求められてきます。

「スピード感と柔軟性のある区政運営を求めていく！」

行政の無駄は徹底して排して行かなくてはなりません。一方で、各地区総合支所で取組まれている区民参画による立案事業ついては、いわば行政のエンドユーザーである一般区民の皆さんから、新しい発想を活かした事業が提案されています。この動きを従来の行政の枠に押し込めてしまうことなく、活域の活力へと育てあげ、取組みへのモチベーションをより高く持っていただけるよう、事業の評価においても、また予算面においても十分な対応が必要と考えています。

変化の激しい現在の社会情勢にあって、区に対して今まで以上のスピード感と柔軟性を持った対応が求められており、他の自治体に先駆けて、ぜひ意識改革を進めなくてはならないと感じています。

これは、議会についても同様です。区民の皆様の声を的確にそしてタイムリーに伝え、区政へと反映させていく。私自身、その意識を持って日々の活動にまい進してまいります。

今後ともご指導・ご鞭撻をどうぞよろしくお願い申し上げます。

港区議会議員 二島 豊司

※facebookもはじめました。よろしくお願いします。

●ブログ 日々の活動や思いを発信中です。
http://ameblo.jp/nishimatoyoji/

●ツイッター 宜しければフォローお願いします。
http://twitter.com/nishimatoyoji

港区議会議員 二島とよじ
eメール どうぞご意見をお寄せ下さい。
nishima@toyoji.jp

Close Up 予算委員会で質問

■区の施設建設におけるチェックをもっと細かく。
■同時に、区民へのさらなる情報公開を求める！

いろいろなところで「豪華」と評されてきた、学校を含む区施設について、施設建設の際に計画の各段階でどのようなチェックが行われているのかを質問しました。
施設整備を進めるにあたっては、基本計画の策定から設計に至るまでの各段階で、施設規模や仕様の適正化が図られることが必要です。それらを担保するためにも透明性を確保した上で、区民に対して、適切に情報公開がなされるよう強く求めました。

■みなと保健所と子ども家庭支援センター
■親と子のために、情報共有と密接な連携を要請！

みなと保健所庁舎が改築され、保健所と子ども家庭支援センターが併設され2月にオープンしました。そこで、特に第一子の産前産後の母親と父親に対するフォローを行うみなと保健所と、児童虐待防止のためのセンターである、子ども家庭支援センターとが、従来の縦割りの弊害におちいることなく、より緊密に相互連携し、情報やノウハウの共有がなされるよう求めました。

■地域の要望や災害廃棄物の安全性の徹底
■皆様の声を受け、多岐にわたる提案を行う。

いわゆる芝浦三橋の架け替えに関しては、新たな公共公益施設が地域の防災拠点となることを踏まえ、早急な対応を。また宮城県女川町の災害廃棄物の受入れに関し、安全性の確認を徹底し、きめ細やかな情報公開を行うことを求めました。他にも、自殺対策の取り組みや、緩和ケア事業についてなど多岐にわたり提案を行いました。

質問と答弁はホームページに掲載します。▶ www.toyoji.jp

二島とよじの一言

お花見の効用…

今年は寒い日が続いたこともあって、例年よりも桜の開花が遅れ、久しぶりに満開の桜のもとでの入学式を迎えることができました。各地ではお花見や桜まつりが催され、賑やかな春が戻ってきました。
昨年は震災があり、中止となる行事も多くありましたが、一部復興を願い実施されたお花見などでは、地域の顔見知りの方がお互いに顔を合わせ、それぞれの近況を話すことで、不安が解消し、気持ちも楽になったといった声も多くうかがいました。
今、インターネット上でも、FacebookやTwitterといったソーシャルメディアが飛躍的な広がりを見せています。多くの方が、人とのつながりを実感することを求めている一つの表れではないでしょうか。
日本の伝統のお花見。これもまた人と人をつなぐための先人の知恵なのでしょう。私も大好きで、今年も家族と出かけてみました。ぜひ皆さんもこういった地域行事に足をお運びになってみて下さい。

下記ホームページをぜひご覧下さい。ご意見・ご感想お待ちしております。

二島豊司（にしま・とよじ）プロフィール

●昭和47年（1972年）栃木県足尾町（現・日光市）生まれ●早稲田大学法学部卒●サラリーマン～衆議院議員・梶山弘志（元内閣官房長官故梶山静六長男）秘書●NPO法人 先端政策研究機構・主任研究員●ボーイスカウト港17団（港区白金）リーダー、ガールスカウト東京94団（港区白金）をサポートするリーダー●障がい者スイミングクラブボランティア●平成19年4月、港区議会議員に、初当選（現在、2期）●家族は妻と1男（平成20年12月誕生）

二島とよじ連絡先

●事務所／〒108-0072 港区白金 1-13-11 ときおかビル2階　TEL.03-3449-7328 FAX.03-3444-6933
●自　宅／〒108-0073 港区三田 5-7-12-707　TEL.&FAX.03-5443-5477

二島とよじ ホームページ http://www.toyoji.jp/　eメール nishima@toyoji.jp